

第5次山形県教育振興計画（見直し計画）

中間まとめ〔概要版〕

（案）

# 山形県教育振興計画とは

- 山形県の教育の振興に向け、本県の実情に応じて、教育施策を推進していくための基本的な計画です。
- 現在は、平成16年3月に策定された第5次山形県教育振興計画（以下、「5教振」とします。計画期間：平成17年度から平成27年度までの概ね10年間）に基づき、諸施策が推進されています。

## 5教振の見直しについて

- 平成18年12月に施行された教育基本法の第17条により、地方公共団体は、国が定める基本的な計画を踏まえ、地域の実情に応じて、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないと規定されました。（その後、平成20年7月に、国の「教育振興基本計画」が策定されています。）
- また、平成22年3月に、本県の県づくりの新たな指針となる「第3次山形県総合発展計画」が策定されました。
- 5教振は、その計画期間の中間年にあたる今年度、これら2つの計画との整合性を確保するとともに、本県教育を取り巻くこれまでの環境の変化等に対応するため、その見直しを行うものです。
- なお、計画期間は、現行計画からの変更は行わず、平成27年度とします。

## 見直し計画の構成

### 序章 第5次山形県教育振興計画の見直しについて

- 第1 見直しの趣旨
- 第2 計画の性格
- 第3 計画の目標年度

### 第1章 第5次山形県教育振興計画（現行計画）について

- 第1 計画の目標
- 第2 主要な取組みの状況と課題

### 第2章 教育を取り巻く社会情勢等の変化

### 第3章 計画期間後期における取組み

#### 第1 重点施策

- 1 「生命」を大切にする教育の推進
- 2 人間性の基礎を養う「幼児期の教育」の充実
- 3 これからの社会を主体的に生きぬく力の育成
- 4 教師と子どもが向き合う教育の推進

#### 第2 施策の体系

#### 第3 主な取組内容と目標指標

- 1 「いのち」を大切に、豊かな心と健やかな体を育てる
- 2 「まなび」を通して、自立をめざす
- 3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる
- 4 学校と地域を元気にする

〈目標〉

知徳体が調和し、「いのち」輝く人間の育成

《第5次山形県教育振興計画》

〈テーマ〉

山形の教育 「いのち」そして「まなび」と「かかわり」

〈基本方針2〉

「まなび」を通して、自立をめざす

〈基本方針1〉

「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育てる

〈基本方針3〉

広い「かかわり」の中で、社会をつくる

〈基本方針4〉

学校と地域を元気にする

(見直し前)

【基本方針に基づく施策の柱】

- 1 「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育てる
  - 家庭・学校・地域で「いのちの教育」をつくる
  - 豊かな心と健やかな体を育てる
- 2 「まなび」を通して、自立をめざす
  - 「まなびを育てる」なかで「教える」
  - 関心と意欲を高め、能力を伸ばす
  - 地域の自然・人・文化の中で豊かな「まなび」をつくる
  - 特別な教育的ニーズに応じた「まなび」を支援する
  - 自分の良さを見つめ、広げる ○ 時代の進展に対応した学校をつくる
- 3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる
  - 共に生き、共につくる ○ 人とのつながりの中で社会力を高める
  - 文化を創造し、社会に貢献する
- 4 学校と地域を元気にする
  - 地域と共に「元気な学校」をつくる
  - 保護者や地域と共に「開かれた学校」をつくる
  - 信頼され、尊敬される教員を育てる
  - 教育環境の整備に努める ○ 県民参加型の教育行政を展開する

〔 35の施策項目からなる具体的な取組み 〕

計画の  
見直し

・施策の  
評価、  
検証  
・重点化

【基本方針に基づく施策の柱】

- 1 「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育てる
  - 家庭・学校・地域が連携して「いのち」を育む
  - 豊かな心と健やかな体を育てる
- 2 「まなび」を通して、自立をめざす
  - 関心と意欲を高め、能力を伸ばす
  - 特別な教育的ニーズに応じた「まなび」を支援する
  - 時代の進展に対応した学校づくりを進める
- 3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる
  - 人とのつながりの中で社会力を育成する
  - 地域文化が生きる人間性豊かな社会をつくる
  - 活力ある健全な社会づくりに貢献するスポーツを振興する
- 4 学校と地域を元気にする
  - 信頼され尊敬される教員を育てる
  - 安全・安心な教育環境を整備する

〔 27の施策項目からなる具体的な取組み 〕

(見直し後)

【重点施策】

- 〈テーマ〉  
変化する時代を主体的に生きぬく力を育む「いのちの教育」
- 〈重点施策〉
- 1 「生命」を大切にする教育の推進
    - 「生命」の大切さを実感する体験機会の充実
    - 「生命」の大切さを学ぶ教育プログラムの推進
  - 2 人間性の基礎を養う「幼児期の教育」の充実
    - 家庭教育への支援充実
    - 幼児期の教育と小学校以降の教育の円滑な接続
    - 地域社会全体で育む幼児共育の推進
  - 3 これからの社会を主体的に生きぬく力の育成
    - 「生きる力」を育む読書活動の推進
    - 困難を克服しながら自己実現をめざす教育の充実
    - 人間関係を豊かにする自己表現力やコミュニケーション能力の育成
    - ICT(情報通信技術)が進展する社会を生きぬく力の育成
  - 4 教師と子どもが向き合う教育の推進
    - 教育山形「さんさん」プラン等を活かした教育活動の充実
    - 学校マネジメント力の強化
    - 教員としての資質能力を高める研修の充実

(教育を取り巻く社会情勢の変化)

(整合性の確保)

・少子化、核家族化の進展  
・地域の結びつきの希薄化

・産業構造・雇用形態の変化  
・勤労観・職業観が未成熟な若者の増加

・国際化・情報化の進展  
・経済活動のグローバル化  
・ネット社会の光と影の影響

・意識・価値観の変化  
・行き過ぎた個人主義  
・夢や希望を持ちにくい社会環境

国の教育振興基本計画  
第3次山形県総合発展計画

## 重点施策

5教振を貫く中心概念である「いのちの教育」は、今後も、本県教育の心棒として貫いていくべきものであり、「知徳体が調和し、『いのち』輝く人間の育成」に向け、引き続き取組みの充実を図っていく必要があります。

一方、社会情勢が大きく変化する今日、時代の変化を的確に読み取り、自らの人生を主体的に力強く切り拓いていく能力を身に付けた人材の育成が強く求められています。

このため、新たに、計画期間後期における重点施策を掲げ、家庭・学校・地域の連携の下に着実に推進していきます。

〈重点施策のテーマ〉

**変化する時代を主体的に生きぬく力を育む「いのちの教育」**

### 1 <sup>せいめい</sup>「生命」を大切にする教育の推進

- 「生命」の大切さを実感する体験機会の充実
- 「生命」の大切さを学ぶ教育プログラムの推進

### 2 人間性の基礎を養う「幼児期の教育」の充実

- 家庭教育への支援充実
- 幼児期の教育と小学校以降の教育の円滑な接続
- 地域社会全体で育む幼児共育の推進

### 3 これからの社会を主体的に生きぬく力の育成

- 「生きる力」を育む読書活動の推進
- 困難を克服しながら自己実現をめざす教育の充実
- 人間関係を豊かにする自己表現力やコミュニケーション能力の育成
- ICT(情報通信技術)が進展する社会を生きぬく力の育成

### 4 教師と子どもが向き合う教育の推進

- 教育山形「さんさん」プラン等を活かした教育活動の充実
- 学校マネジメント力の強化
- 教員の資質を高める研修

# 計画期間後期における取組み

5教振の目標（知徳体が調和し、「いのち」輝く人間の育成）実現に向け、次の4つの基本方針及び重点施策に基づき、取組みを推進します。

## 1 「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育てる

自分や他人の生命、存在を「かけがえのない大切なもの」として心から実感し、思いやりの心や善悪の判断力、規範意識や社会性などを身に付けるとともに、心身の成長・発達を支える健やかな体を育成する「いのちの教育」を、学校・家庭・地域が力を合わせて社会全体で推進します。

### 【主要な取組内容】

#### （1）自他の生命を尊重し、いのちを守る教育の充実《重点施策1》

- ・生命を尊重し、いのちの大切さを学ぶための、幼児期から小中等学校まで一貫した教育プログラムの作成・実践

#### （2）教育の原点である家庭の教育力を高める《重点施策2》

- ・家庭教育に関する親への情報・学習機会の提供、相談体制等の充実
- ・「子育てサポーター」等の家庭教育を支援する人材の資質向上等、家庭教育支援体制の充実

#### （3）人間としての基礎を培う幼児期からの教育を充実する《重点施策2》

- ・幼児園教員・保育士の資質向上を図る研修の充実
- ・幼稚園・保育所等の連携強化、小学校との円滑な接続の推進
- ・家庭・幼稚園（保育所等）・地域社会が一体となって幼児期の子どもを共に育むことを目指す「幼児共育」の推進

#### （4）読書を通じて人間性を高める《重点施策3》

- ・「山形県子ども読書活動推進計画」の改訂及び市町村計画の策定支援による読書活動の総合的推進
- ・児童生徒の発達段階に応じた読書活動の推進と学校図書館の機能充実
- ・親子読書や読み聞かせ等、家庭や地域における読書活動の推進
- ・県立図書館と公立図書館のネットワーク等、県民の読書環境の整備促進

#### （5）豊かな心を育成する《重点施策1》

- ・地域資源を活かした体験活動やボランティア活動の推進
- ・他人を思いやる心や規範意識を養う道徳教育等の充実
- ・教育相談体制の整備充実

#### （6）健やかな体を育成する《重点施策1》

- ・自分の心と体を大切に思い、適切に行動するための健康教育の充実
- ・スポーツの楽しさや喜びにふれ、体力の向上を図る学校体育・スポーツの充実
- ・栄養教諭を中核として、学校・家庭・地域が連携した効果的な食育の推進

## 2 「まなび」を通して、自立をめざす

児童生徒の学ぶ意欲や、学ぶ習慣なども含めた総合的な力としての「学力」を伸ばしていくため、基礎基本を確実に身に付けるとともに、自ら学び、考え、主体的に判断、行動するための力を育成します。さらに、国際的なコミュニケーション能力や情報活用能力など、社会の変化に対応した学習活動や学習環境を充実します。

### 【主要な取組内容】

#### (7) 個々の能力を最大限に伸ばす《重点施策4》

- ・一人ひとりを大切にした授業を展開するための少人数学級編制の推進
- ・思考力、判断力、表現力を養うための「体験」と「対話」を重視した授業展開
- ・自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決していく力を育む学習活動の推進

#### (8) 時代にふさわしい能力を身につける《重点施策3》

- ・国際理解に関する学習や、外国語によるコミュニケーション能力を育成する教育の推進
- ・情報を適切に活用する能力・技術の習得と、情報モラル等に関する学習の充実
- ・自然や環境を身近なものとして捉え、主体的に環境に配慮し行動する能力の育成

#### (9) 一人ひとりの勤労観・職業観を育てる《重点施策3》

- ・児童生徒が、将来、社会人として主体的に自らの人生を生きるために必要な能力や態度、知識等を、教育活動全体を通して身に付けるための体系的なキャリア教育の推進
- ・地域や産業界と連携したインターンシップ等の推進
- ・高校生の県内定着を図るための就職支援の充実

#### (10) 郷土にまなび、郷土を大切にす

- ・伝統文化の継承活動等地域をテーマにして、地域の人材を活用した学習活動等の推進
- ・保護者や地域住民等による学校教育への支援体制の整備

#### (11) 特別支援学校における教育を充実する

- ・在籍する児童生徒の障がいの重度・重複化、多様化に対応した指導の充実
- ・教員の専門性向上及び教育相談等の支援機能の強化
- ・福祉・医療、労働関係機関との連携による就労等支援の充実

#### (12) 小中高等学校等における特別支援教育を充実する

- ・校内委員会や特別支援教育コーディネーターの活用等による校内支援体制の充実
- ・「個別の指導計画」、「個別の教育支援計画」の作成・活用による一貫した指導、支援

#### (13) 時代の進展に対応した高等学校づくり

- ・地域の教育資源等を活かした特色ある教育活動の展開
- ・「県立高校教育改革実施計画」の着実な推進

#### (14) 過小規模の小中学校の在り方を検討する

- ・過小規模の小・中学校の在り方や、その特色を活かした教育についての検討
- ・複式学級解消のための教員配置等、過小規模の学校の課題に対応した環境整備

### 3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる

子どもたちは、地域の大人や異年齢の子どもたちと交流し、様々な体験をすることによって、人を思いやる気持ちや、良好な人間関係を築く力、社会の一員としての自覚などを育てていきます。人とのつながりの中で、よりよい社会を創っていかうとする力（社会力）を育成するため、様々な交流、体験活動等を推進します。

#### 【主要な取組内容】

##### (15) 「かかわり」を通して社会力を育成する《重点施策3》

- ・ 地域青少年ボランティア関連情報の収集・発信の推進
- ・ 地域づくりに対する意識を高める青年同士の交流会の実施
- ・ 「放課後子ども教室」等、地域の人々や自然、伝統文化等とかかわる多様な体験活動機会の創出

##### (16) 社会力をはぐくむための環境を整える

- ・ 学校教育と社会教育との連携を推進するための地域のコーディネーター等の養成
- ・ 自然体験活動を支援する青少年教育施設における体験活動指導者の育成
- ・ 学習機会に関する情報提供等、生涯学習の拠点施設としての公民館の機能強化

##### (17) 感性あふれる地域文化を創造する

- ・ 本物の芸術文化や地域の文化財にふれる機会の充実
- ・ 山形ふるさと塾フェスティバル等、地域の伝統文化を伝える活動の推進
- ・ 地域の文化財を「知り」、「守り」、「活かす」取組みの推進
- ・ 「最上川流域の文化的景観」の重要文化的景観選定に向けた取組みの推進

##### (18) 生涯学習社会を形成する

- ・ (財) 山形県生涯学習文化財団と連携した生涯学習に関する情報提供機能の充実
- ・ 学校支援ボランティア等、個人の学びを社会に還元するための仕組みづくりの推進

##### (19) 誰にでも親しめるスポーツの推進を図る

- ・ 広域スポーツセンターの機能充実による総合型地域スポーツクラブの安定経営に向けた支援
- ・ 生涯スポーツ指導者等の養成・確保とその活用の推進

##### (20) 感動と活力を生み出す力強いスポーツの推進を図る

- ・ 国際大会での活躍や国民体育大会天皇杯得点獲得に向けた競技力の向上
- ・ 優れた素質を持つ子どもに対する長期的な視点による発掘・育成システムの推進
- ・ 競技団体と連携したジュニア期からの一貫指導システムの確立

## 4 学校と地域を元気にする

子どもたちがいきいきと活動し、学習に取り組む学校には、同じようにいきいきと魅力のある教師がいます。そのような学校は、保護者や地域の方々にとっても「応援したい」、「誇りに思う」存在になっています。学校、地域（家庭）、教育関係者が連携し、「元気な学校」づくりを通して、地域も元気にしていきます。

### 【主要な取組内容】

#### (21) 優れた教員を採用する

- ・ 資質能力の高い志願者が多数受験するための確保対策の推進
- ・ 現行選考方法についての検証と工夫・改善の検討

#### (22) 信頼され、尊敬される教員を育成する《重点施策4》

- ・ 山形大学と連携した教員養成と教職大学院への現職教員の派遣による資質能力の向上
- ・ 教員としてのライフステージに応じた研修の充実
- ・ PDCAの視点から学校経営の改善を図るマネジメント能力の育成

#### (23) 教員が意欲をもって能力を発揮する《重点施策4》

- ・ 教職員の意欲を高め、学校経営に活かす「教員評価」の充実
- ・ 管理職のマネジメント力を活かした業務の効率化、精選による教員の多忙化軽減対策

#### (24) 教職員の健康管理を進める

- ・ 疾病の予防と早期発見・早期治療の推進
- ・ メンタルヘルスセミナーの開催や相談窓口の設置等、メンタルヘルス・サポート体制の充実

#### (25) 公立学校施設を整備する

- ・ 県立学校施設の耐震化及び老朽施設改修の計画的な推進
- ・ 市町村立学校施設の耐震化及び老朽施設改修の計画的な推進に対する支援
- ・ 県立高校教育改革実施計画を踏まえた計画的な施設整備の推進

#### (26) 子どもたちの安全を確保する

- ・ 保護者や警察等地域の関係機関と連携した地域ぐるみの学校安全体制の整備
- ・ 危機管理マニュアルの整備・活用

#### (27) 信頼される学校、県民協働による教育をつくる

- ・ 「学校評価」の取組みを通じた特色ある学校経営の推進
- ・ 県民の理解と協力に基づく教育行政の展開

## 【目標指標】

| 基本方針                              | 施策番号 | 目標指標  | 現況値                              | 目標値                |
|-----------------------------------|------|---|----------------------------------|--------------------|
| <b>1 「いのち」を大切に、豊かな心と健やかな体を育てる</b> |      |   |                                  |                    |
|                                   | (1)  | 自分には良いところがあると思う児童生徒の割合                      | 小6 77.0%<br>中3 68.9%             | 小6 85%<br>中3 80%   |
|                                   | (2)  | 家庭教育講座等を実施する市町村数                            | 27市町村                            | 全35市町村             |
|                                   | (3)  | 「幼保小連携スタートプログラム」に基づき、幼保小連絡協議会を開催している小学校の割合  | 80%                              | 100%               |
|                                   |      | 幼児共育関連事業への参加者数                              | 4,391人                           | 5,000人             |
|                                   | (4)  | 読書が好きな児童生徒の割合                               | 小6 78.0%<br>中3 72.4%             | 小6 90%<br>中3 80%   |
|                                   |      | 子ども読書活動推進計画を策定している市町村数                      | 1市町村                             | 全35市町村             |
|                                   | (5)  | 人が困っているとき、進んで助ける児童生徒の割合                     | 小6 81.5%<br>中3 77.7%             | 小6 90%<br>中3 85%   |
|                                   |      | 小中学校における不登校児童生徒数                            | 976人<br>(出現率0.99%)               | 826人<br>(出現率0.93%) |
|                                   | (6)  | 体力・運動能力調査で全国平均以上の項目の割合                      | 80.4%                            | 80%台               |
|                                   |      | 児童・生徒の朝食欠食率                                 | 小6 9.9%<br>中3 13.7%              | 小6 4.4%<br>中3 6.1% |
| <b>2 「まなび」を通して、自立をめざす</b>         |      |   |                                  |                    |
|                                   | (7)  | 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦する児童生徒の割合                 | 小6 73.2%<br>中3 66.3%             | 小6 80%<br>中3 75%   |
|                                   |      | 全国学力・学習状況調査の正答率が、全国平均と比較してプラス3ポイント以上の科目数    | 1科目                              | 全8科目               |
|                                   |      | 大学等への進学率                                    | 45.8%                            | 50%                |
|                                   | (8)  | 英検(実力英語能力検定)準2級以上の合格者数                      | 1,440人                           | 1,600人             |
|                                   |      | 算数・数学が好きな児童生徒の割合                            | 小6 62.8%<br>中3 49.8%             | 小6 70%<br>中3 60%   |
|                                   | (9)  | 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合                        | 小6 86.8%<br>中3 73.1%             | 小6 90%<br>中3 80%   |
|                                   |      | 技能検定2級の合格者数                                 | 11人                              | 20人                |
|                                   | (10) | 地域の行事に参加している児童生徒の割合                         | 小6 83.5%<br>中3 48.7%             | 小6 85%<br>中3 60%   |
|                                   |      | 高校生の県内就職率                                   | 71.3%                            | 80%                |
|                                   | (11) | 「一人ひとりに応じた授業を実施している」と評価している保護者の割合           | 89%                              | 95%                |
|                                   | (12) | 「個別の指導計画」を作成している学校の割合                       | 小 34.8%中 85.6%<br>高 83.2%特 24.5% | 全校種 100%           |
|                                   | (13) | 多様なニーズに応えた新しいタイプの高等学校数<br>①総合学科、②総合選択制、③単位制 | ①5校、②1校、<br>③5校                  | ①7校、②3校、<br>③9校    |
| <b>3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる</b>       |      |   |                                  |                    |
|                                   | (15) | YYボランティア活動の参加者数                             | 1,684人                           | 2,000人             |
|                                   | (16) | 体験活動指導者が、学校・公民館等で子どもと活動する回数                 | —                                | 400回/年             |
|                                   | (17) | 山形ふるさと塾活動の賛同団体数                             | 253団体                            | 300団体              |
|                                   | (18) | 「やまがたマナビカレッジ」による生涯学習講座の受講者数                 | 15,156人                          | 17,000人            |
|                                   | (19) | 県内総合型地域スポーツクラブの会員数                          | 20,177人                          | 24,000人            |
|                                   | (20) | 国民体育大会天皇杯の順位・得点                             | 順位 36位<br>得点 788.5点              | 順位 20位台<br>得点 900点 |

| 4 学校と地域を元気にする |  |                                  |      |
|---------------|--|----------------------------------|------|
| (21)          | 教員採用試験の志願倍率                              | 7倍                               | 7倍   |
| (22)          | 授業研究や学習指導を支援する「カリキュラムサポートプラザ」の利用数        | 129件                             | 180件 |
| (23)          | 新たな「教師のゆとり創造アクションプログラム」に基づく取組みの達成率       | 77.1%                            | 80%  |
| (24)          | 管理監督者向けメンタルヘルスセミナーの受講率                   | 35.9%                            | 100% |
| (25)          | 公立学校施設の耐震化率                              | 公立小中 61.7%<br>公立高校 76.8%         | 100% |
| (26)          | 学校安全計画(「安全教育」・「安全管理」・「職員研修」を盛り込んだもの)の策定率 | 小 74.5%中 61.1%<br>高 35.8%特 75.0% | 100% |
| (27)          | 学校関係者評価の実施率                              | 小 76.5%中 68.9%<br>高 100% 特 100%  | 100% |